

第7章 河川空間の利用状況

7 - 1 河川利用形態

(1) 調査日の利用者数 (平成12年度河川水辺の国勢調査(河川空間利用実態調査))

手取川における季節毎の河川利用者数をみると、夏季の7月30日(休日)の利用者が2,539人と5月5日(休日)の2,443人が最も多く、次いで4月29日(休日)の2,135人、秋季の11月3日(休日)の順で、全体的には春季から夏季にかけての利用者が多くなっている。

一方、少ない時期としては降雪のある冬季の1月8日(休日)が137人と最も少なく全体の1%にすぎない。

利用形態別にみると、7月30日(休日)の散策が2,539人と最も多く、年間を通じて散策、スポーツ、釣り、水泳・水遊びの順に利用されている。

特に、水泳・水遊びは春季に、釣り、散策等は夏季に利用が多く、スポーツは春季、秋季の利用が多い。

利用者が多い区間は右岸の1～2km、7～8km、14～15km、左岸の0～1kmである。この区間は広い高水敷があり、公園やグラウンドが存在していることから、それらの利用者で多くなっている。また、右岸3～4km、5～6km及び12～13kmの区間では釣りによる利用が多い。

さらに、左岸の5～6km、9～10、12～13kmの区間にはラジコン飛行機用の滑走路があり、ここでラジコン飛行機による利用もみられる。

) 「水泳・水遊び」には、水際のピクニック、水際の散歩・休憩も含む

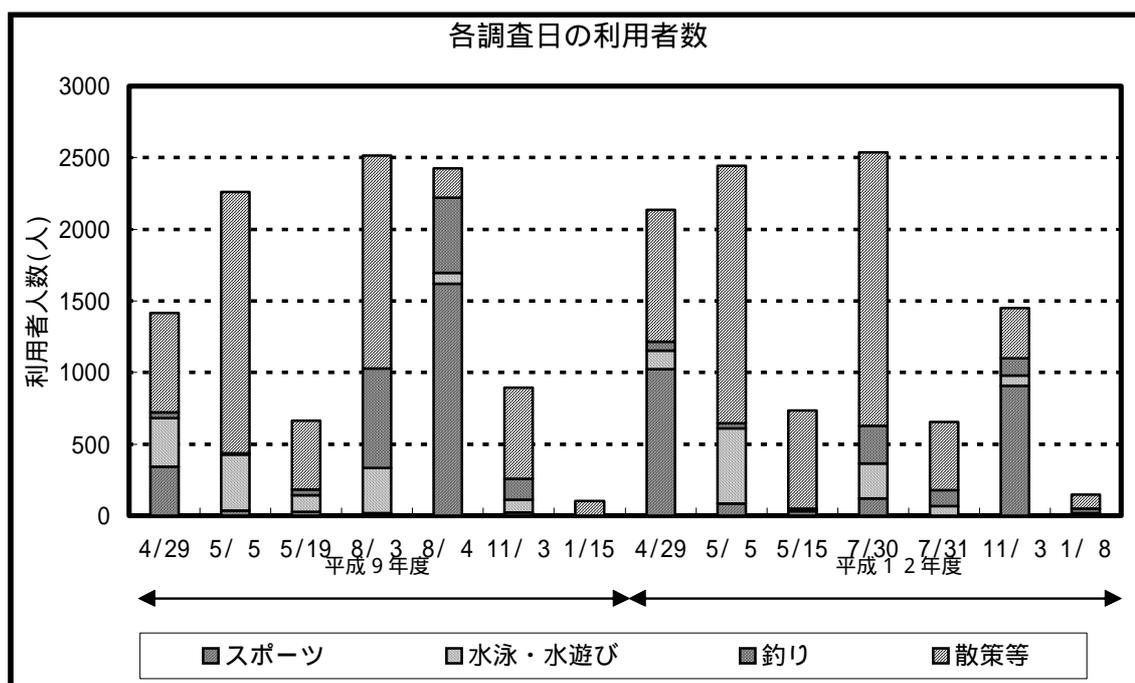


図7 - 1 調査日の利用者

出典：平成12年度河川水辺の国勢調査(河川空間利用実態調査)報告書

(2) 河川利用者数(平成12年度 年間推定)

手取川の年間河川空間利用者数(推定)は約22万人である。沿川市町村人口からみた年間平均利用回数は約3.1回となっている。

利用形態別で見ると、散策等が64.0%と最も多く、次いでスポーツが19.0%、釣りが8.9%、水泳・水遊びが8.1%であった。また、水泳・水遊びは春季に、釣り、散策等は夏季に利用が多く、スポーツは春季、秋季の利用が多く見られる。

利用場所別にみると、高水敷が66.7%で最も多く、次いで水際、堤防が15.6%、15.4%とほとんど同じで、水面の利用はわずか2.3%である。

季節別にみると、夏季が88,162人と最も利用が多く、特に散策等による利用が多い(65,481人:夏季全体の約74%)。最も利用が少ないのは冬季であり、利用者数は11,737人と年間利用者数の約5%である。

前回(平成9年度)との比較では、全体的には300,719人から217,338人と約8万人(約30%)の減少である。減少の要因としては、前回調査(夏季)において河口左岸の美し河原公園で高校生によるサッカーの試合が行われていたため、利用数が他と比べて非常に大きい値となっていたためと考えられる。このため、この人数を差し引くと概ね前回調査(平成9年度)と同じような利用者数になる。また、釣りの利用者が減少している要因としては、平成12年度での調査時(夏季)は、非常に気温が高く(最高37℃:調査月の最高気温)、釣りのように長時間滞在するような利用者が少なかったことが考えられる。

)「水泳・水遊び」には、水際のピクニック、水際の散歩・休憩も含む

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	93(30.9%)	41(19.0%)		
	水泳・水遊び	27(9.0%)	17(8.1%)		
	釣り	51(16.9%)	19(8.9%)		
	散策等	130(43.2%)	140(64.0%)		
	合計	301(100.0%)	217(100.0%)		
利用場所別	高水敷	188(62.5%)	145(66.7%)		
	水面	2(0.7%)	5(2.3%)		
	水際	76(25.2%)	34(15.6%)		
	堤防	35(11.6%)	33(15.4%)		
	合計	301(100.0%)	217(100.0%)		

図7-2 利用者数(年間推計)

出典:平成12年度河川水辺の国勢調査(河川空間利用実態調査)報告書



野 球



ラジコン遊び



ピクニック

出典：平成12年度河川水辺の国勢調査(河川空間利用実態調査)報告書

7 - 2 高水敷の利用状況

手取川は扇状地部において河幅が広くなり、概ね300m～400m程度となっている。しかし、高水敷を形成しているところは少なく、河川空間の利用は限られた高水敷や急流河川の特徴である霞堤の開口部を利用しての公園・緑地・運動場・ラジコン広場等が見られる程度である。

しかしながら、手取川は清流であることから、夏には子供たちが水辺で遊ぶほか、小学校等の野外学習の場としてや手取川を利用してのイベントや祭りが盛んに行われている。占用面積は約18haとなっており、利用区間の総延長で見ると約3,300m程であり、河川全体から見ればわずかなものとなっている。

表7 - 1 公園等の占用状況（平成14年3月31日現在）

名 称	占用者	占用目的	位 置
美し河原公園	石川県	公 園	新美川大橋左岸
手取川簡易グラウンド	石川県	簡易グラウンド	辰口橋下流右岸
十八河原公園	鶴来町	自由広場	天狗橋上流右岸
手取公園(右岸公園)	石川県	運動公園	美川橋上流右岸
コミュニティー&スポーツ公園	川北町	緑地公園	辰口橋下流右岸
粟生水辺公園	寺井町	公 園	手取川橋左岸
スポーツ公園	辰口町	ラジコン広場	川北大橋上流左岸
スポーツ公園	辰口町	ラジコン広場	手取川橋下流左岸
スポーツ公園	辰口町	ラジコン広場	川北大橋下流左岸

資料：河川現況台帳 丙六（金沢河川国道事務所）

表7 - 2 高水敷の利用状況（平成14年3月31日現在）[単位：㎡]

利用目的	国 有 地		民 有 地		合 計	
	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積
公園・緑地	4	151,319	0	0	4	151,319
運動場	1	15,068	0	0	1	15,068
その他	4	16,219	0	0	4	16,219
合 計	9	182,606	0	0	9	182,606

資料：河川現況台帳 丙六（金沢河川国道工事事務所）



美し河原公園

出典：手取川パノフレット（金沢河川国道事務所）



川北町コミュニティー&スポーツ公園

（じゃぶじゃぶ池）